

## 陸災防からのお願い

令和2年8月6日  
陸災防岐阜県支部

### 陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けた一層の取組について (トラック荷台からの転落防止等荷役災害対策の推進)

陸災防では陸上貨物運送事業における労働災害を減少させるために、前計画期間(平成25年度から平成29年度)中の死亡災害総件数を、本計画期間中(2018年度から2022年度までの5か年)に15%以上減少、また死傷災害件数(休業4日以上)を平成29年と比較して、令和4年までに5%以上減少させることを目標にしています。

しかしながら、昨年の陸上貨物運送事業における死傷災害については15,382件となり、前年より2.8%減少したものの、平成29年との比較では4.6%の増加となっており、憂慮すべき状況が続いています。

死傷災害の発生要因としては、荷役作業時における労働災害が全体の約7割を占めています。荷役作業時の労働災害では特に荷台からの転落が多く、うちトラック荷台等への昇降時に発生するものがその約4割を占めています。

つきましては、これを契機として、労働者、特に荷役作業に関わるトラックドライバー等に対して、荷台昇降時の災害を含めた荷役作業時の安全対策について、下記のリーフレットを活用いただき周知し、より一層の安全対策の推進に取り組んで頂きますよう、よろしく申し上げます。

[リーフレット「労働災害が増えています。荷物の積み降ろしを安全に」](#)  
[リーフレット「陸上貨物運送事業におけるトラック荷台からの転落を防ぐために 荷台昇降設備・装備はありますか？」](#)  
[リーフレット「エイジフレンドリー補助金のご案内」](#)